



1



2



3



4



5

日本の **SC** Shopping Center
街は、おおらか。人は、ほがらか。

「あべのマーケットパーク キューズモール」

大阪第三のターミナル「阿倍野・天王寺」駅前に4月26日、「あべのマーケットパーク キューズモール」が開業した。「イトーヨーカドーあべの店」を核店舗に、「SHIBUYA 109」で人気のブランド35店舗を集積した「SHIBUYA 109 ABENO」、コト消費に人気のホビーテナント「ABCクラフト」や「東急ハンズ」、4階にはガーデンエリアを設け、オープンモールの開放感と、ゆとりある共用通路や低層の施設構成は、ターミナル立地にはめずらしい郊外型SCの要素が随所にみられる。

「街は、おおらか。人は、ほがらか。」阿倍野地区再開発の基本構想の発表から約40年の時を経て、阿倍野・天王寺の新しい顔として、人と地域の「対話」や「つながり」を深め、地域一体の活性化を目指していく。



7



8



9



10



11



13



14

1 「あべのキューズタウン」外観。「あべのマーケットパークキューズモール」と「ViaあべのWalk」(権利者運営施設)で構成される。2 2階花時計。夜の照明ではグリーン色の市松模様光が灯る。3 3階フードコート前テラス。4 色彩りどりのデザインチェアに座り、スカイコートを望む。館内には数多く椅子が配置されている。5 2階アーバンコート。2012年2月開通予定の「上空通路」(天王寺駅とデッキで接続)から館内に通じる緩やかな曲線が回遊性を高めている。6 館内の吹き抜け空間「サンシャインモール」。白を基調にトップライトから光が溢れる。7 スタンドシェードのように洗練されたデザインが特徴的な円柱。8 地下1階正面入り口。右奥は「Via あべのWalk」の地下入口。9 地下1階サークルプラザの吹き抜け。インフォメーション横の「キューズポイントステーション」が人気。10 「SHIBUYA 109 ABENO」の入口。11 カード会員限定・女性専用のパウダーラウンジ「マンゲキョウの庭」。12 4階「Q's dining」のガーデンエリア。ライトアップされ日中とは異なる表情を演出している。13 3階アミューズメント「セガ」の人気キッズアトラクション「デコボコクレールカンパニー」。休日には1時間待ちも。14 「SHIBUYA 109 ABENO」店内。通路が広く、買い回りしやすい。15 「SHIBUYA 109 ABENO」の「PINK-latte」。16 パティスリーラボツジ/辻製菓技術研究所。17 権利者運営施設「Via あべのWalk」の地下1階入口。18 「Via あべのWalk」にある昔ながらの居酒屋「正宗屋」。暖簾の向こうから威勢の良い掛け声が聞こえる。19 「Via あべのWalk」の吹き抜け。20 駅直結の地下通路からの入口。駅方面から次々と入館していく。

(写真1・2・5・11・12: 東急不動産SCマネジメント(株)提供)

概要

所在地 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋一丁目6番1号
 店舗面積 約60,900㎡
 店舗数 254店舗
 開発・運営 東急不動産(株)他



12



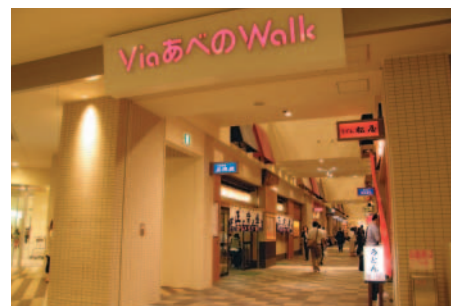
16



15



18



17



20



19